

平成22年8月1日

会 員 各 位

医療従事者委員会
委員長 大橋 正實

平成22年度 第6回看護部門長研修コース 開催のご案内

謹啓 会員の皆様方におかれましては日々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また日頃当協会の活動に深いご理解をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会医療従事者委員会では、平成17年度より会員病院の看護部門長を対象にした「看護部門長研修コース」を行っており、昨年度に引き続き「第6回看護部門長研修コース」を開催する運びとなりました。

本研修は、危機感・意識改革、コスト意識の醸成、革新・実践力の強化の3つの狙いを軸に、看護部門長の「経営革新・実践力強化」を目的としており、全6日間（第1単位3日間・第2単位3日間）をかけて研修を行ないます。

尚、詳細につきましては今回同封いたしますパンフレットをご高覧いただき、貴院の看護部門長もしくは次期看護部門長の方に、是非とも参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

参加をご希望の方は、平成22年9月16日（木）までにFAXにて参加申込書をご送付ください。

今年も多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

謹白

お問合せ先

社団法人全日本病院協会 事務局 看護部門長研修コース担当 (<http://www.ajha.or.jp/>)

〒101-8378 東京都千代田区三崎町 3-7-12 清話会ビル 7階

TEL/03-3234-5165 FAX/03-3237-9366 受付時間/平日 9:30~17:30 (土日祝を除く)

第6回 看護部門長研修コース

(看護部門長の「経営革新・実践力強化」)

参加のお勧め

社団法人全日本病院協会

会長 西澤寛俊

全日本病院協会は、国民に安全で質の高い医療を医療人が誇りと達成感を持って提供できるような環境整備を行う事を目的に活動しております。

ご高承のとおり、少子高齢化や経済不況などにより、病院医療をとりまく環境は日々厳しさを増している中、各医療機関においては、安全で質の高い、安心できる医療の提供が望まれております。また、院内最大の職員を擁する看護部門において、いかに医療の質の向上と医業収益の拡大に貢献していくかが重要な課題となっております。

特に看護部門長には、看護師不足・定着率問題を解消するために、看護師モラルやスキルの向上など部門内マネジメント力強化が期待されております。

更に、多くの病院が赤字経営の状況下、病院経営全体像のなかで看護部門長がその機能を発揮し、他部門と連携しつつ病院経営健全化に主導的役割を果たしていくためには、病院の経営的側面の理解と経営管理力の向上が必要です。

当協会では以上のような認識を踏まえ、看護部門長の経営革新・実践力強化を図ることを目的として、平成17年度より看護部門長研修コースを実施して参りました。これまで192名の研修修了者が院内の貴重な戦力として活躍されています。

会員各病院の理事長・院長のご理解のもと、積極的なご参加をお待ち申し上げます。

 **全日本病院協会**

全日本病院協会 医療従事者委員会

お問い合わせ先／全日本病院協会 医療従事者委員会
〒101-8378 東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル
TEL.03-3234-5165 FAX.03-3237-9366

第6回(平成22年度)看護部門長研修コース(看護部門長の「経営革新・実践力強化」)
ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

受講のご案内

Outline

- 受講資格／現在看護部門長又はそれに準ずる者
- 開催日程
第1単位／平成22年10月29日(金)～31日(日)2泊3日研修
第2単位／平成22年12月3日(金)～5日(日)2泊3日研修
- 開講時間／各単位 1日目13時から最終日15時まで
- 受講料金／全2単位 6日間 150,000円
(テキスト代・宿泊費・一部の食事代含む)
- 受講定員／40名
- 会場／ホテルヴィラフォンテーヌ汐留
東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル内)
TEL.03-3569-2220
- 申込締切／平成22年9月16日(木)



全日本病院協会

目的は看護部門長の「経営革新・実践力強化」

病院・医療経営を取り巻く環境が、更に厳しさを増している中、看護部門長は、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画し、医療の質向上を医療収益の拡大に貢献していくことが求められています。

医療の現場で何が起きているのか、社会は医療・看護に何を期待しているのか。

本研修では、「質の高い医療提供」、「健全な経営」が「患者満足への貢献」「職員満足度の向上」の醸成につながるために、看護部門長は、なにをしていくべきか。自身の価値観の視点を見つめなおし、自己課題と向き合い、経営革新・実践力の強化を図る事を目的として開講いたします。

第1単位

危機感とコスト意識（問題意識）の醸成

【第1日目】平成22年10月29日（金）13:00～20:00

1.自己紹介

■自己の現状や取り組み課題などを交え全体自己紹介を行う

2.基調講演「医療制度改革を踏まえたこれからの病院経営」

■医療改革の現状とこれからの病院経営の在り方に対して認識を深める

講師/慶應義塾大学医学部教授 池上直己

3.演習「自我状態のチェックと行動パターン」

■「自我の状態チェック」を活用し、効果的な対人対応法を学ぶ

講師/医療従事者委員会委員 高橋礼子

4.グループ討議「グループの行動指針作り」

■生産性・効果性あるグループ活動を行うためのグループの行動指針を作成する

講師/医療従事者委員会委員 高橋礼子

5.懇親会

【第2日目】平成22年10月30日（土）9:00～18:00

6.講義「問題の設定」

■問題の定義と4次元の問題を理解する

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

7.演習「問題の抽出と問題の構造化」

■グループごとに、アイデア出し手法で問題を抽出して構造的に整理する

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

8.演習「4次元の問題定義」

■構造化した問題の中の一つを取り上げて、4次元の問題を定義する

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

9.講義「問題の解決」

■問題解決の基本プロセスと問題の明確化

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

10.講義「医療現場の実態と課題」

■現場実務者の立場から見た、医療現場の実態と課題を報告する

講師/医療従事者委員会委員 高橋礼子

【第3日目】平成22年10月31日（日）9:00～14:50

11.講義「選ばれる病院になるためには」

■医療業界を取り巻く現状への認識を高めると共に、選ばれる病院になっていくための要件を確認する

講師/医療従事者委員会委員 野口寿美代

12.講義・演習「病院会計制度の概要と特徴／財務戦略を通じて看護部門への期待」

■看護部門長に必要な財務知識を習得する

講師/函館新都市病院理事・事務局長 金子達也

13.講義「コスト削減に向けた取組と事例」

■看護部門長に必要な経費コストの理解を深める

講師/医療法人財団天翁会理事・事務局長 高橋 賢

14.講義「看護部門長に求める病院経営」

■看護部門長に必要な病院経営に関する知識を習得する

講師/三友堂病院事務局長 大峯雅男

15.第1単位のまとめと振り返り

3 つ の 狙 い

- 1.危機感・意識改革
- 2.コスト意識の醸成
- 3.革新・実践力の強化

第2単位

看護部門長のリーダーシップと実践力の強化

【第1日目】平成22年12月3日（金）13:00～18:00

1.事例「コミュニケーション・接遇についての講義・事例発表」

■実際に実施されている内容を参考にする

講師/永生病院 看護師長 廣田友子

永生病院 看護師長 安川早小女

2.講義・演習「人を伸ばすコーチングとは」

■看護部門長に求められるアサーティブ、動機付けについて訓練習得する

講師/日本能率協会コンサルティング 田中 信

3.講義「院内暴言暴力（セクハラ・パワハラ等）から病院をどう守るか」

■院内暴言暴力から病院を守る方法について理解する

講師/医療従事者委員会委員 高橋礼子

【第2日目】平成22年12月4日（土）9:00～18:00

4.講義・演習「現状把握と目標設定」

■問題を層別（分析）して、際立って悪い問題点を特定し、その問題点をどこまでよくするか、目標を設定する考え方を理解する

※代表グループの発表と全体討議

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

5.講義・演習「原因分析」

■問題点を引き起こしている原因を網羅的かつ論理的に体系状に整理する方法を理解する

※代表グループの発表と全体討議

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

6.講義・演習「対策立案」

■問題点を引き起こしている原因の中で、解消するべき原因を対象に、原因を解決するための対策を立案する基本プロセスを理解する

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

7.講義・演習「実行、評価、今後の展開」

■立案した対策を確実に実行するためのポイント、及び対策実施後の評価を適切に行うためのポイントを理解する

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

8.総合発表

■問題の設定、問題の解決の全プロセスについて、代表者数人に発表していただきます

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原正英

【第3日目】平成22年12月5日（日）9:00～14:30

9.講義「MQIの概要説明」

講義「MQI事例発表」2事例

■実際の病院での事例からヒントを得る

講師/医療従事者委員会委員 高橋礼子 ほか2名

※MQI活動（医療の質向上）MQIとは、Medical Quality Improvement の略です。

10.演習「複合評価」

講義「職場に適応できる管理者」～自己概念と防衛～

■自己の現状をチェックし他己とのずれを分析して管理能力の向上を図る

講師/医療従事者委員会委員 高橋礼子

11.講義「看護部門長の今後の期待と役割」

■役割の自覚と今後の決意を新たにする

講師/医療従事者委員会委員 高橋礼子

12.自院での今後の取り組み

■受講生数名による発表と講評

13.懇親会

全単位の受講者には、「受講修了証」を交付いたします。